

家庭でできること

家庭内で家事や育児、介護を分担しましょう

家事・育児・介護など、家族の一人だけに負担が偏らないよう、家族みんなで協力しましょう。

「女らしく」「男らしく」ではなく「自分らしく」

「女はこうあるべき」、「男はこうあるべき」という価値観で子どもの行動や考えを制限せず、子どもの個性を伸ばしましょう。

地域でできること

地域の男女共同参画を進めましょう

リーダーは男性、女性は補助など、性別で役割を固定化せず、自治会の会長や役員などにおける女性の参画を進め、地域みんなの意見を取り入れましょう。

性別や世代を超えて地域活動に関わりましょう

性別や世代にかかわらず、みんなで協力し合い、活力ある地域を作っていきましょう。

学校でできること

お互いの個性を尊重しましょう

性別や身体的特徴などにかかわらず、それぞれの個性や生き方を尊重しましょう。

多様な選択があることを学びましょう

男子は理系、女子は文系が得意など、思い込んでいません。性別に関係なく、様々な選択肢があることを学び、自分の可能性を広げましょう。

職場でできること

安心して働き続けられる 職場環境づくりをしましょう

休業制度や柔軟な働き方を進め、家庭との両立が可能な職場環境を作りましょう。

個々の能力を尊重・発揮できる 環境を作りましょう

性別で仕事の役割を決めたり、役職を制限したりせず、個人の能力を生かして働くことができる職場環境を作りましょう。

普段の生活を見直してみよう！

？ こんな言葉を使っていませんか？

「主人」・「旦那さん」・「奥さん」・「嫁」・「家内」 ⇒ 古い家制度や主従関係などの考えからきた表現です。お互いの呼び方を家族内で一度話し合ってみましょう！

より良い表現の例：「妻」・「夫」・「配偶者」・「連れ合い」・「パートナー」など

「女子アナ」・「女医」・「男性看護師」・「男性保育士」 ⇒ 性別を強調したり、特別視することのないよう、普段何気なく使っている人は、意識してみましょう！

より良い表現の例：「アナウンサー」、「医者」、「看護師」、「保育士」など

？ こんなことを思っていないですか？

- デート費用は男性が持つべき
- 女性なら料理ができて当たり前
- 男性に子育ては向いていない
- ピンクの服を着ている子どもは女の子だと思ってしまう

⇒ 自分では男女平等だと思っても、このような「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に囚(とら)われているかもしれません。日常の何気ない言動を意識してみましょう！

用語解説 ～この言葉知っていますか？～

- 無意識の思い込み…自分自身が気づいていないものの見方や捉え方のゆがみ・偏りのこと。女性や若い人に対して見下したような態度をとったり、性的マイノリティに対して心ない発言をしたり、日常の何気ない言動になって現れます。
- 性的指向……………人の恋愛・性愛がどういう対象に向かうのかを示す概念。
- 性自認……………自分の性をどのように認識しているのか、どのような性のアイデンティティ(性同一性)を自分の感覚として持っているかを示す概念。
- SOGI……………性的指向と性自認の頭文字を取った用語。
- LGBT……………「レズビアン(女性の同性愛者)」、「ゲイ(男性の同性愛者)」、「バイセクシュアル(両性愛者)」、「トランスジェンダー(出生時の戸籍上の性とは異なる性自認を有する人)」の頭文字を取った用語。性的少数者(セクシュアルマイノリティ)を表す言葉の一つとして使われることもあります。

相談窓口

- 「DV相談+」 電話番号：0120-279-889
※24時間電話相談、SNS相談、メール相談等
- 「DV相談ナビ」 電話番号：#8008 (はれれば)
※最寄りのDV相談支援センターに電話(急ぎの方)
- 「女性のための相談支援センター」 電話番号：024-522-1010
※女性が抱える様々な問題の相談窓口(県設置)
- 「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」
電話番号：#8891 (はやくワンストップ)



発行：令和5年3月
伊達市
未来政策部協働まちづくり課

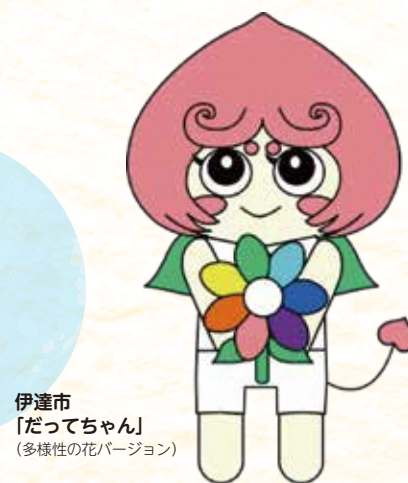
電話：024-575-1177
E-mail：kyodou@city.fukushima-date.lg.jp
URL：https://www.city.fukushima-date.lg.jp/

第3次
伊達市男女共同参画プラン
(本編等) 伊達市HP▶



第3次 伊達市男女共同参画プラン

～一人ひとり自分の色で輝ける社会へ～



伊達市
「だってちゃん」
(多様性の花バージョン)

概要版

男女共同参画社会とは

男女共同参画社会とは、「男女がお互いを尊重し合い、職場、学校、家庭、地域などの社会のあらゆる分野で、性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮し、喜びや責任を分かち合うことができる社会」のことをいいます。

第3次伊達市男女共同参画プランについて

●伊達市男女共同参画推進条例

伊達市では、市民・事業者・教育関係者の皆さんとの協働により、男女共同参画社会実現に向けた取組みを推進するため、「伊達市男女共同参画推進条例」により、6つの基本理念を定めています。

●計画策定の趣旨

伊達市では、2011年(平成23年)に「第1次伊達市男女共同参画プラン」を、2018年(平成30年)には「第2次伊達市男女共同参画プラン」を策定し、条例の6つの基本理念に基づき、男女共同参画社会の実現に向けて取組を進めてきました。

近年、社会状況が大きく変化している中で、男女共同参画社会の実現がより一層求められていること、また、2023年(令和5年)3月をもって、第2次プランの計画期間が終了することから、さらなる男女共同参画社会の実現を目指していくため、「第3次伊達市男女共同参画プラン」を策定しました。

●計画の期間

本プランは、2023年度(令和5年度)から2027年度(令和9年度)までの5年間を計画の期間としています。

6つの基本理念

個人の
人権の尊重

男女の自由な
選択に及ぼす
影響への配慮

政策・方針
決定過程に
おける男女
共同参画

家庭生活と
地域、職場、
学校等の活動
との両立

性と生殖に
関する
健康と権利の
尊重

国際的協調

第3次伊達市男女共同参画プランキャッチフレーズ

～一人ひとり自分の色で輝ける社会へ～

2022年度(令和4年度)に市内中学2年生を対象として第3次プランのキャッチフレーズを募集した結果、応募総数90作品から、桃陵中学校2年生の中島詩桜さんの作品を最優秀賞として選定しました。

このキャッチフレーズには、中島詩桜さんの「個性を目に見える色に例え、その色を否定したり、上書きしたりする人がいなくなってほしい」という思いが込められています。

伊達市「だってちゃん」(多様性の花バージョン)

「だってちゃん」は、2017年(平成29年)に伊達市の友好交流都市である千葉県白井市から、友好交流都市締結の記念として贈られたキャラクターです。

そのキャラクターに多様性を表現した7色の花を持たせた「多様性の花バージョン」は、本プランの策定にあたり、2022年(令和4年)に本市のララ・ジャスティス国際交流員がデザインしました。

不安を感じたら、一人で悩まず相談してください！



伊達市では「一人ひとり自分の色で輝ける社会」の実現を目指し、4つの基本目標に取り組みます！

基本目標Ⅰ

人権尊重及び男女共同参画社会の実現に向けての意識改革

全ての人が性別による差別を受けることなく、互いの性と人権を尊重しあう社会づくり

施策の方向 1. さまざまな機会における男女共同参画の意識の普及と啓発

新

- 男女共同参画に関する情報収集や、広報・啓発活動を行います。
- 固定的役割分担意識や無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)による慣行を見直します。

施策の方向 2. 男女共同参画の視点に立った学習機会の充実

- 学校教育や生涯学習における男女共同参画の教育を推進します。
- 家庭・地域における慣行の見直しと男女共同参画の実践を図ります。

施策の方向 3. 多様な価値を尊重する社会の実現

- 女性の地位向上のための国際的情報収集と提供を行うとともに、国際理解・多文化共生を推進します。
- 多様な性を尊重する意識の醸成を図ります。

主な成果指標

◎「家庭の中」が男女平等になっていると感じる人の割合 ※男女共同参画に関する市民アンケート調査より	現況値 (令和3年度)	43.2%	目標値 (令和9年度)	60%以上
◎「地域社会」が男女平等になっていると感じる人の割合 ※男女共同参画に関する市民アンケート調査より	現況値 (令和3年度)	23.1%	目標値 (令和9年度)	30%以上

基本目標Ⅱ

意思決定過程における男女共同参画の拡大

性別にかかわらず全ての人が社会のあらゆる領域における政策・方針決定の場に共同参画できる社会づくり

施策の方向 1. 行政における政策・方針決定過程への女性の参画促進

- 市の附属機関などにおける女性の参画拡大を推進するとともに、行政の女性職員の採用と登用、人材育成と活用を推進します。
- 市政への女性の意見や提言の反映と促進を図ります。

施策の方向 2. 地域・職場・防災組織等における方針決定過程への女性の参画促進

- 地域活動や企業・団体・自営業(農業など)における女性の参画促進を図ります。
- 防災・災害復興への男女共同参画を推進します。

施策の方向 3. あらゆる分野に参画し責任を担うことのできる女性人材の育成

- 女性の人材育成のための広報・学習を推進し、女性の職業意識と能力向上の支援を行います。
- 男女共同参画への理解の促進を図ります。

主な成果指標

◎市における審議会等の女性委員の割合	現況値 (令和3年度)	19.9%	目標値 (令和9年度)	30%以上
◎女性の自治会長や町内会長の割合	現況値 (令和3年度)	3.3%	目標値 (令和9年度)	10%以上

基本目標Ⅲ

男女がともに仕事と生活の調和を実現できる環境づくり

男女がともに家庭・職場・地域におけるさまざまな活動を自らの選択により実現できるような社会と環境づくり

施策の方向 1. 安心して働き続けることのできる職場環境づくり

- 働く場での男女共同参画を推進し、仕事と家庭のバランスの良い働き方の重要性について啓発を行います。
- 多様な働き方ができる環境づくりを推進します。

施策の方向 2. 仕事と家庭生活を両立するための支援

- 育児・介護など家庭生活への男性の参画の啓発、支援を行います。
- 子育て支援の充実、介護サービスと相談体制の充実を図ります。



主な成果指標

◎市の男性職員の育児休業取得率 ※伊達市特定事業主行動計画(令和3年)より	現況値 (令和3年度)	15.4%	目標値 (令和7年度)	30%以上
◎「家事」に夫婦同程度で取り組んでいる世帯の割合 ※男女共同参画に関する市民アンケート調査より	現況値 (令和3年度)	18.1%	目標値 (令和9年度)	30%以上

基本目標Ⅳ

健康で安心して生活できる環境づくり

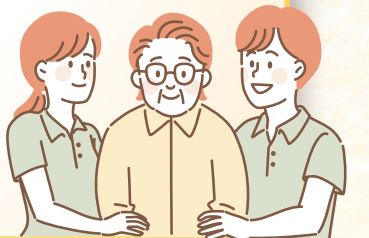
全ての市民が生涯を通して健康である環境づくりと、性別や年齢・役職等の社会的な立場の差異を利用した暴力のない環境づくり

施策の方向 1. あらゆる暴力の根絶

- 性別や年齢・役職等の社会的な立場の差異を利用した暴力根絶についての広報・啓発を行います。
- 相談体制の充実を図ります。

施策の方向 2. 生涯にわたる健康の支援

- 生涯を通じた健康管理、保持増進のための広報や教育、支援、相談に取り組むとともに、妊娠・出産に関する支援を行います。
- 新 ●生活上の困難を抱える男女への支援を行います。



主な成果指標

◎特定健診受診率	現況値 (令和3年度)	49.6%	目標値 (令和9年度)	60%以上
◎DV等についての相談窓口として「女性のための相談支援センター」や「男女共生センター」を知っている人の割合 ※男女共同参画に関する市民アンケート調査より	現況値 (令和3年度)	36.0%	目標値 (令和9年度)	50%以上